



GIGA

文部科学省が打ち出した「GIGAスクール構想」のGIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、「多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する」ために、創造性を育む教育を全国の学校現場で持続的に実現させることを目的としたもので、以下を柱として教育分野のICT化を推進するものです。

- (1) 国公立の小・中・特別支援学校などの学習者用パソコンの1人1台配備を目指す
- (2) クラウド活用のできる高速校内通信ネットワーク環境を整備する

福津市では、1人1台端末をはじめとするICT機器の活用と、それによる情報活用能力の育成、授業の変化が目指し、GIGAスクール構想に向けて取り組みがスタートしました。生徒全員にChromebook（Chrome OSを搭載したコンピュータ）が用意されています。初日の昨日は、まず手始めに1人ずつ用意されたアカウントやパスワードの設定にチャレンジしました。様々なトラブルもあり、全員が目標達成とはいきませんでした。新しいチャレンジにはトラブルはつきもの。改善しながら活用を進めていきます。しかしChromebookを1人1台配備することが目的ではありません。これまでの学習活動にICT機器がプラスになると、子ども達が豊かな創造性を培い、これからの未来社会を自主的に生き、社会に参画するための資質・能力を一層確実に育成できると思います。まずは「いっども、ちよこ」とからスタートし、Step upする予定です。

風は
カササギ

コミュニティ・スクール
福津市立福間中学校
学校通信(9)
文責 教頭 今橋
2021. 4. 28